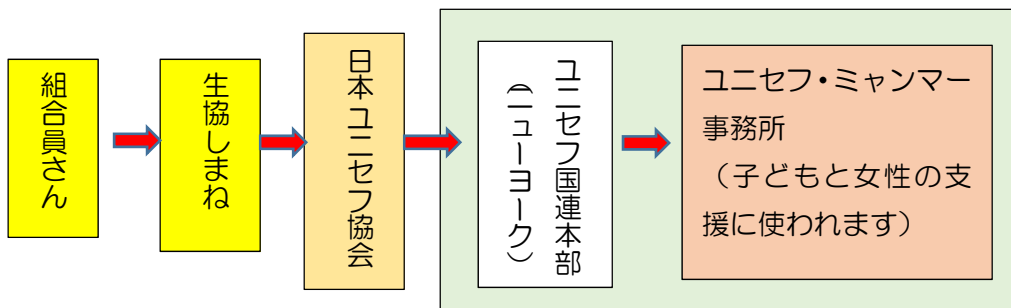


「ユニセフ ミャンマー指定募金」

「ユニセフ ミャンマー指定募金」は、関西・中四国の17生協で2015年から始まり、ミャンマーの『女性と子どものための栄養支援プログラム』活動に役立てられています。2020年度は組合員さんから、633,806円の募金が寄せられました。私たちの募金による支援活動をご紹介します。

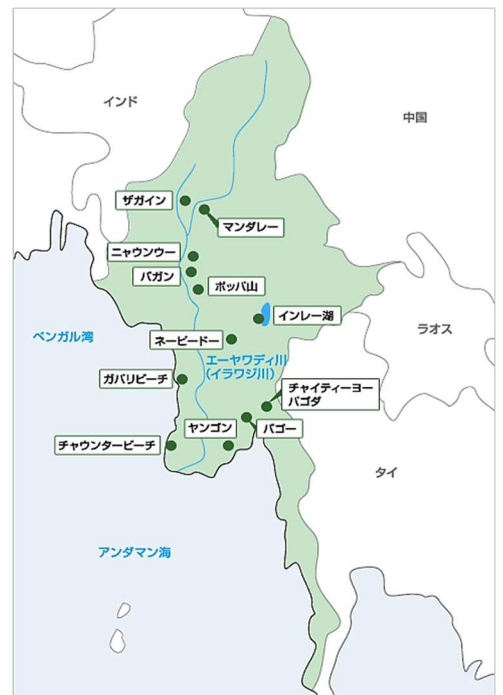
『ユニセフ募金の流れ』



『ミャンマーって、どんな国?』(外務省基礎データより)

- ◎人口：5,141万人
- ◎面積：約68万km²
- ◎民族：ビルマ族(約70%)、その他多くの少数民族
- ◎言語：ミャンマー語
- ◎宗教：仏教(約90%)、キリスト教、回教等
(2014年9月 ミャンマー入国管理・人口省発表)

近年の民主化や政治改革に伴い、子どもや女性の生活は改善されつつありますが、公共サービスへの投資が少なく、地域・ジェンダー・民族によって所得などの面で大きな格差があるため、貧困地域や農村部、遠隔地に住む子どもや女性たち(特に少数民族)は、基礎的なサービスが受けられない状況にあります。



『女性と子どものための栄養支援プログラム』について (プログラムの内容)

1. 質の高い栄養指導を行う医療従事者の育成
2. 微量栄養素を乳幼児と妊産婦の女性に配布
3. 栄養不良児への栄養治療食等の提供
4. 栄養改善に向けた意識・行動変容のための広報活動



提供：公益財団法人日本ユニセフ協会

1,000円の募金で、500錠分の鉄分タブレットを支援することができます。



©UNICEF/NYHQ2012-2082/Dean

100円の募金で、微量栄養素パウダー44袋分を支援することができます。



©日本ユニセフ協会/2019.

若い母親世代に向け、栄養改善に向けた広報活動も行っています。

『2020年度までに、現地で行われた支援内容』

- ① 5,609人の医療従事者が“乳幼児の栄養改善”についての研修を受けました
- ② 26,160人の妊産婦に鉄分・葉酸タブレット、ビタミンB1を提供しました
- ③ 38,000人の子どもに微量栄養素パウダーを提供しました
- ④ 30の病院に急性栄養不良に苦しむ子どものための栄養強化ミルクを提供しました
- ⑤ 34,956人の妊産婦の女性が“乳幼児と子どもの食習慣”について理解しました

これからも皆さんからのご支援を宜しくお願い致します。